



中国科技大学（台北）派遣交換留学生 募集要項

本学部との学術交流提携校である中国科技大学（台北）への派遣交換留学生の募集を以下のとおり行います。

1 留学の概要について

留学の趣旨	グローバル化によって情報や資本ばかりでなく人材も軽々と国境を越える時代が到来しています。台湾は、日本の貿易や経済において、重要なパートナーとなっています。この隣国を体験・理解することは世界を理解する道にも繋がります。意欲と精神力と行動力を持つ学生の応募を待っています。
派遣先大学	中国科技大学（台北） 中国科技大学は、1965年中国市政専科学校として開校し、その後数度の校名変更を経て今に至ります。 現在は国際貿易・財務金融・産業経済面管理・情報処理・企画設計等の領域で教学と研究が進められています。キャンパスは台北市街南郊の静かで緑豊かな丘陵地帯にあり、学習の場として適した環境と言えます。
派遣期間	9月より（1年間）
留学費用	〔免除対象〕中国科技大学の授業料全額 〔自己負担〕授業料：協定に基づき免除、宿泊料：約10万/月 渡航費、渡航に係る諸手続料：約7万円、海外渡航傷害保険：約21万円、 書籍代、通信費等：約5万円 法学部における留学在籍料等 ※元の変動により、金額は変動する可能性あり。 ※教科書代は学校負担の場合あり。
現地宿泊先	現地にて紹介された住居
単位認定	派遣先大学で修得した単位は、時間数・単位数・内容等を勘案の上、法学部の単位に算入することが出来ます。
備考	① 国際情勢の動向により、大学が参加者の安全確保が困難と判断した場合、留学の中止、内容を変更して実施する場合があります。 ② 留学期間は休学の取扱いはず、修業年数に算入されます。

以 上

中国科技大学派遣交換留学生申込書

令和 年 月 日

日本大学法学部長

小 田 司 殿

部別・学科・学年	第 部	学 科	年	番
フリガナ				
氏 名	⑩			
ローマ字氏名 ※パスポートと同じパス	(姓)	(名)		
国 籍		性 別	男 ・ 女	
生年月日	(西暦) 年 月 日	年 齢	歳	

写真貼付欄

- 1 縦 40mm×横 30mm
- 2 半身脱帽・正面背景なし
- 3 最近3ヶ月以内撮影
- 4 裏面に学生番号と氏名を記載

以上の要件を満たした写真を貼付けること。

中国語 語 学 習 歴	年 (法学部で受講・その他)		
中国語 語 検 定 試 験	試験名	取得	級・点 ・ 取得なし
他の外国語検定 試験等取得状況	試験名	取得	級・点
	試験名	取得	級・点

現住所	〒 —		
電話番号	(携帯電話) — —	(自宅電話)	— —
E-Mail(PC)	@		
E-Mail(携帯)	@		
パスポート	無 ・ 有 (旅券番号)	(有効期限)	年 月 日
今年度定期健康診断	受診した ・ 受診しなかった	血液型	型

※保証人記入欄

申込者の保証人として、標記派遣交換留学生への申込を承諾し、また、下記の誓約書に同意します。			
フリガナ		申込者との関係	
保証人氏名	⑩		
保証人住所	〒 — 電話番号 — —		

誓 約 書

私は、日本大学法学部主催の中国科技大学派遣交換留学生募集要項を確認の上、申込書を提出します。なお、留学に当たっては、留学費用の負担を保証し、その他留学の趣旨を遵守することはもちろんのこと、新型コロナウイルス感染症等の罹患、事故・盗難及び人的・物的損失傷害においても、大学当局に対しての要求や請求、その他一切のご迷惑をかけないことを誓約いたします。

健康状態申告書

派遣交換留学，又は語学研修参加にあたっては海外留学生活に適応できる健康状態であることが求められます。派遣交換留学中，又は語学研修中の健康を最大限担保するために本健康状態申告書を提出していただきます。

1 参加にあたり健康上特記すべき事項について，以下のいずれかの□にチェックをしてください。

※派遣交換留学，又は語学研修への参加にあたり健康上特記すべき事項には，治療中の疾患，経過観察中の疾患，不安と感じる症状及び過去10年以内における通院歴を含みます。

参加にあたり，健康上特記すべき事項は，

☐ 特にない。※【注意事項】「特にない」にチェックした場合でも，派遣交換留学，又は語学研修の渡航前・渡航中に健康上の不安や問題が生じた場合や，留学・留学継続にあたり医療機関・専門家の判断が必要と大学が判断した場合は，医療機関への相談・通院や追加の書類（診断書等）の提出が求められます。

☐ ある。 ※健康上特記すべき事項について，以下の記述欄に記入してください。

★治療中の疾患・経過観察中の疾患及び派遣交換留学，又は語学研修への参加にあたって不安と感じる症状に該当する場合は，□にチェックをしてください

No	★治療中・経過観察中 不安を感じる 症状	病名/症状	発症した年齢/発症頻度	起こりやすい症状	対処法
例1	☒	過敏性胃腸炎による胃痛	15歳/月2回程度	体調が悪い時	処方薬を飲む
例2	☒	大人数の中で不安が強くなる	16～17歳/1年に1,2回程度	試験前など心身の疲労がたまっているときにおこりやすい	・人のいない静かな場所へ移動して呼吸を整える。 ・心療内科でカウンセリング
例3	☐	夜眠れないことが続き，心療内科に通院したことがある。	13歳ころ	明け方近くまで寝付けなかったことが長期間続いた。	心療内科に受診し，生活習慣を整えたことにより解決した。
例4	☐	足に障がいがある。	0歳/常時	—	車椅子の使用
1	☐				
2	☐				
3	☐				

2 治療中の疾患・経過観察中の疾患及び派遣交換留学，又は語学研修への参加にあたって不安と感じる症状

治療中の疾患・経過観察中の疾患及び派遣交換留学，又は語学研修への参加にあたって不安と感じる症状がある場合，主治医/かかりつけ医等の診断を受け，現時点で派遣交換留学，又は語学研修への参加が可能な健康状態であるか否か判断を仰ぎ，了承が得られた場合，以下の□にチェックをしてください。

☐ 治療中の疾患・経過観察中の疾患及び派遣交換留学，又は語学研修への参加にあたって不安と感じる症状に関し主治医/かかりつけ医等の診断を受け，現時点では派遣交換留学，又は語学研修への参加にあたっては可能な健康状態であることについて了承が得られました。

【注意事項】治療中の疾患・経過観察中の疾患及び派遣交換留学，又は語学研修参加にあたって不安と感じる症状がある場合は，派遣交換留学，又は語学研修への参加前に「留学は可能であると診断する」等を明記した診断書を提出していただきます。また，主治医による英文紹介状や処方薬持参についての薬剤所持証明書等の用意など他の必要事項があります。

3 署名

以上，事実と相違ないことを申告します。また，上記各項の注意事項にも同意しました。

署名年月日 令和 年 月 日 署 名